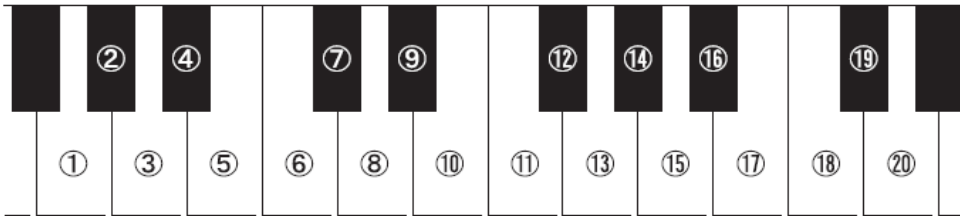


同じタイプの連問を、もう1組解いてみましょう。

**【例題4 問題】**

(1) 次の曲を4歳児クラスで歌ってみたところ、一番低い音が不安定で歌いにくそうであった。そこで短3度上の調に移調することにした。その場合、A、B、Cの音は、鍵盤の①から⑳のどこを弾くか、正しい組み合わせを一つ選びなさい。



(組み合わせ)

- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   | ア | イ | ウ |
| 1 | ③ | ⑬ | ⑧ |
| 2 | ④ | ⑮ | ⑩ |
| 3 | ⑤ | ⑭ | ⑬ |
| 4 | ⑥ | ⑯ | ⑪ |
| 5 | ⑦ | ⑰ | ⑫ |

### 3 発想標語等

発想標語とは、どのように気持ちを込めて演奏したらよいかをあらわす音楽用語です。作曲者は、その曲に対するイメージを演奏者に伝えるために発想標語を楽譜に記します。演奏者は、その発想標語を見て、曲想をつかむことが可能となります。

#### <発想標語等>

発想標語	読み方	意味
a capella	ア・カペラ	教会ふうは無伴奏で
agitato	アジタート	激しく
amabile	アマービレ	愛らしく
alla marcia	アッラマルチャ	行進曲ふう
appassionato	アパッションナート	熱情的に
brillante	ブリランテ	華やかに
cantabile	カンタービレ	歌うように
con brio	コン・ブリオ	生き生きと
comodo	コモド	気楽に
dolce	ドルチェ	やわらかく
espressivo	エスプレッシーボ	表情豊かに
leggero (leggiero)	レツジエーロ	軽く
maestoso	マエストーソ	荘厳に
marcato	マルカート	はっきりと
molto	モルト	非常に、極めて
pastorale	パストラレー	牧歌的に
scherzando	スケルツァンド	おどけて
sempre	センプレ	つねに
simile	シーミレ	前と同様に続けて
sostenuto	ソステヌート	音の長さを保って
subito (sub.)	スービト	急に、すぐに
tranquillo	トランクィットロ	静かに
8va alta	オッターヴァ・アルタ	8度（1オクターブ）高く
8va bassa	オッターヴァ・バッサ	8度（1オクターブ）低く

幼年唱歌	明治33年から明治35年に田村虎蔵は、納所弁次郎らと協力して言文一致唱歌として全10集を出版した。掲載されたものには現在でもよく歌われている「浦島太郎」や「金太郎」、「桃太郎」などがある。
幼稚園唱歌	明治34年に滝廉太郎によって出版された。彼が作曲し、東くめが作詞した「鳩ぼっぼ」、「水あそび」、「お正月」などが掲載されている。

#### (4) 主な子どものうたと作詞者・作曲者

題名	作詞者	作曲者
一年生になったら	まど・みちお	山本直純
ぞうさん	まど・みちお	<small>だんいくま</small> 團伊玖磨
やぎさんゆうぴん	まど・みちお	團伊玖磨
おつかいありさん	関根栄一	團伊玖磨
うれしいひな祭り	サトウハチロー	<small>かわむらこうよう</small> 河村光陽
かわいいかくれんぼ	サトウハチロー	<small>なかだよしなお</small> 中田喜直
めだかの学校	<small>ちかきしげる</small> 茶木滋	中田喜直
犬のおまわりさん	佐藤義美	<small>おおなかつぐみ</small> 大中恩
サッチャン	阪田寛夫	大中恩
おぼろ月夜	高野辰之	<small>おかのていいち</small> 岡野貞一
桃太郎	不詳	岡野貞一
赤とんぼ	<small>みきろふう</small> 三木露風	山田耕筰
あめふりくまのこ	鶴見正夫	湯山昭
ありさんのおはなし	<small>つづきますよ</small> 都築益世	渡辺茂
お正月	東くめ	滝廉太郎
おんまはみんな	中山知子	アメリカ民謡
こいのぼり	近藤宮子	不詳
小鳥のうた	与田準一	<small>あくたがわやすし</small> 芥川也寸志
さんぽ	中川李枝子	<small>ひさいしゆする</small> 久石譲
手のひらを太陽に	やなせたかし	いずみたく
夕やけ小やけ	<small>うこう</small> 中村 雨紅	<small>くさかわしん</small> 草川信